



ハワイのフラダンスなどが披露された歓迎レセプションで、第1回世界のウチナーンチュ会議が開幕した=29日夕、米ホノルル

## 第1回世界のウチナーンチュ会議

# 10カ国2000人一堂に

ハワイで開幕

【ホノルル29日=阿部 岳】世界各地に渡った県人が一堂に会する第1回世界のウチナーンチュ会議(主催・ハワイ沖繩連合会、WUBハワイ)は二十九日夕(日本時間三十日午後)、米ホノルル市内のホテルで開かれた歓迎レセプションで開幕した。世界十カ国の約二千人が再会を果たし、県人のきずなを確かめ合っ

た。(23面に関連) 県内では五年ごとに世界のウチナーンチュ大会が開かれているが、海外でのこうした催しは今回が初めて。五年の間隔が長すぎるとの要望に応えるため、今後ウチナーンチュ大会の間にウチナーンチュ会議を開催することになっている。

WUBハワイのウエス・サカモト会長は「ウチナーンチュが集い、楽しみ、沖繩の心を人々に知らせたい」とあいさつ。

稲嶺恵一知事はハワイの県系人が戦後の沖繩に物資を送った歴史を振り返り、「ハワイと沖繩にか

かる虹が、今後もよみやかに輝き続けることを祈る」と語った。

会場にはハワイ州のリンガル知事やダニエル・イノウエ上院議員が駆け付け、ハワイの県系人を

「結束が強く、ハワイに欠かせない存在」「差別や言語の違いを克服し、素晴らしいサクセスストーリーを実現した」と称賛。

司会は県系三世のリンさん(妻)を持つワイヘー元知事が務めるなど、豪華な顔ぶれがそろった。

会議は来月二日まで五日間の日程。琉球文花をアピールする沖繩フエス・ティバルやエイサーまつり、WU国際会議など、多彩なイベントが開かれる。